

能登のキリシマあかあかと 五月の空に匂いたつ
花は天眼^{てんがん} キリシマツツジ 萌えて真っ赤に咲き誇る

能登キリシマ節 (作詞：藤平朝雄 作曲：厚賢二)

6

平成22年



広報のと
第64号

平成22年6月1日発行

■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町字宇出津新1字197番地1

☎：0768-62-11000(代)
能登町URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp

能登のと
英国日和
イギリス

能登町を古里として
英国で活躍する抒情書家

室谷文音がつづる
フォトエッセイ。



五色ヶ浜から望める立山連峰。
時間を忘れて見入ってしまいます。



親友を訪ねて行ったフランス
東部の町、ベルフォート。
道の真ん中に噴水が出てい
て、思わずサンダルを脱ぎま
した。

「古いものを大切に」

11年間ロンドンで生活をしていて、机以外の家具を買ったことはありません。
私の部屋にあった椅子、本棚、小さいテーブルはすべて道で拾ってきたものばかりでした。

ロンドンでは自分が家で使わなくなったものは玄関の前の庭に置いておくのです。
そうすると、通りすがりの誰かが自分の家に必要なものだけ拾って行ってくれるのです。

もちろん無料ですし、誰かの役に立つ訳ですから悪い気もしません。
時にはまだ動くランプやステレオ、テレビなど、「大物」とも出会ったりします。

少々壊れているものは自分で修理し、色を塗り直す
と新品そのものです。
自分で少しでも手をかけると、愛着もわいて大切に
使うようになるものです。

イギリスでは古いものを大切にする習慣があります。
ひいおばあちゃんの使っていた家具で毎日過ごすの
と、プラスチックに囲まれて育つ子どもたちに、
考え方の違いが生まれて当然のように思います。

能登へ帰ってくる前、私も必要でなくなったものを
家の前に出してきました。
きつと今ごろ、私の家具たちは誰かの新しい家で
次の人生をエンジョイしていることでしょう。



室谷文音 (むろや・あやね)

昭和55年大阪府生まれ。平成18年に両親と共に京都府美山町から移住。内浦長尾にアトリエ「桃花林」を開く。21年5月から能登町ふるさと大使。現在は、作品制作の傍ら展覧会の開催や講演を依頼されるなど多忙な毎日をお過ごし。

『ゆめ いっぱい』



情熱の赤



のとキシマツツジでの地域おこしに情熱を燃やす「NPO のとキシマツツジの郷」の皆さん

連絡協議会から NPO 法人設立へ

「第1回目の開催が一番苦しかった」。宮本康一さん（74）
Ⅱ笹川・右写真真中央Ⅱは、今年で6年目の開催を終えた『のとキシマツツジフェスティバル』を振り返る。

「のとキシマツツジを誰も知らない。どれだけ人が来てくれるか分からない。許可もなかなか下りないという状況。とにかく安全を最優先に展示した」
イベントは宮本さんが会長を務める『のとキシマツツジ連絡協議会』が主催する。初年度は3日間で延べ1万人以上が来場。大きな反響を呼び、関係者を驚かせた。6年目も1万2千人が訪れたという。

このフェスティバルの反響が、倉重祐二氏（新潟県立植物園副園長）と小林伸雄氏（島根大学生物資源科学部教授）という2人の専門家による学術調査につながった。

連絡協議会は「のとキシマツツジの情報を共有しよう」と宮本さんが能登半島全域に呼び

掛けて組織した団体。フェスティバル開催のほか、ポスター制作、写真集発行などの事業を行ってきた。

「連絡協議会は広域ゆえに会員を集めることも大変で意見の集約が難しい。世間からは趣味の団体という見方も強かった」
宮本さんは連絡協議会の活動に壁を感じるようになった。

そんなとき、NPO（特定非営利活動団体）を設立すればどうかというアドバイスを受ける。「NPOにすることで、組織としてしっかりするし、社会の信用も上がる。さらにスムーズに事業を進めることもできるようになる」とNPO設立の経緯を語る。

平成21年4月、宮本さんは有志24人と共に『NPO 法人ののとキシマツツジの郷』を設立。自身が理事長となつて会員をまとめることを決意した。

のとキシマツツジを 守り、育てる

のとキシマツツジを核とした地域おこしをその目的に掲げるNPO。まずはのとキシマ

ツツジを守り、育てることに着手した。

「倉重、小林両先生の協力を得て、6種類ののとキシマツツジの挿し芽の技術を学び、植えるノウハワを確立する。のとキシマツツジを増やし、培った技術を提供しながら植樹や販売へとつなげたい。挿し芽からものになるまでは5年以上かかるが、種木を厳選することでブランド化も進めたい」と展望を語る。

日本一の古木群 世界遺産登録を目指す

NPOは、のとキシマツツジを活用した商品開発も考えている。「花の成分分析が必要になるが、安心して口にできることが分かれば、どこにもない物ができる。現在はさまざまな業種に参加を呼び掛けている状態」なのだという。

県外への発信にも力を入れる。今年3月、新宿御苑でのとキシマツツジ展を開催。来年は神奈川県立フラワーセンター大船植物園での開催が予定されている。

「年々、のとキシマツツジを目的として能登に来る人が増えている。のとキシマツツジの赤には人を引きつける魅力がある」と宮本さんは確信している。

のとキシマツツジを取り巻く環境は、イベント開催に苦勞した6年前とは違う。

「学術調査の結果、キシマツツジ古木群として、能登半島は日本一の規模を誇ることが分かった。能登で独自に発達した品種も確認された。夢はのとキシマツツジ古木群が世界遺産に登録されること」

能登に眠る原石を みんなで磨いてほしい

「のとキシマツツジだけではなく、能登には磨けば光る原石が足元にたくさん転がっている。多くの人が地域おこしに参加し、みんなで原石を磨いてほしい」と話す宮本さん。のとキシマツツジという原石を、情熱という心で磨き続けてきた。

『能登』を愛し、『能登』にこだわる『能登人』の情熱は、のとキシマツツジのように赤く燃え上がっている。





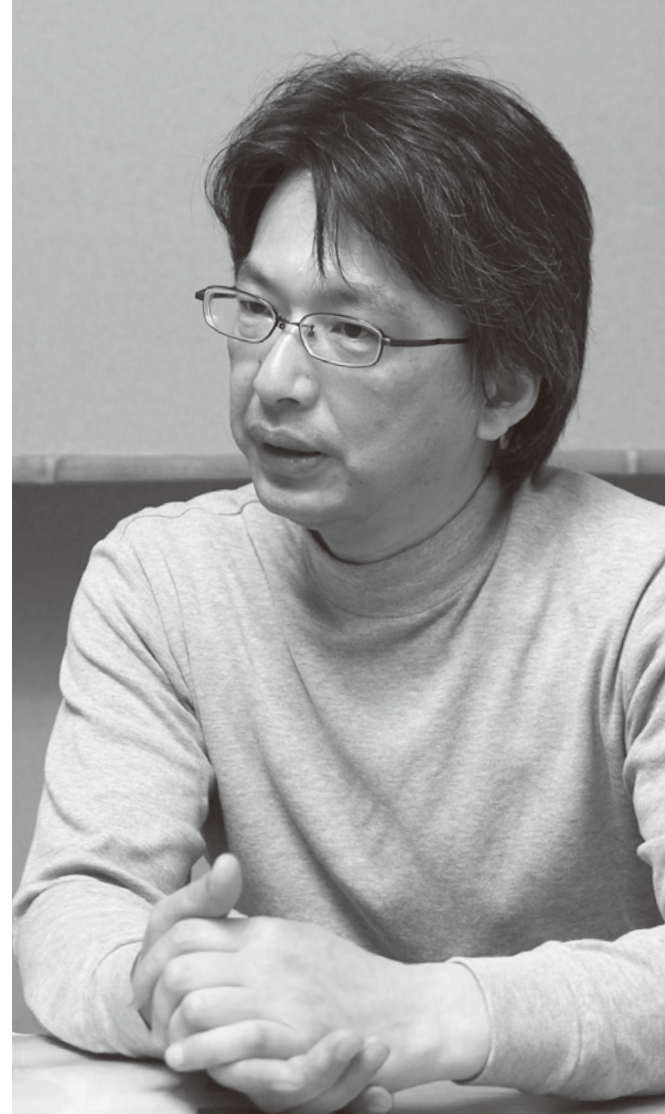
小林伸雄

島根大学生物資源科学部教授

【PROFILE】 しばやし・のぶお

1968年新潟県生まれ。筑波大学博士課程農学研究科修了、博士（農学）。97年から「国指定名勝つつじが岡公園」（群馬県館林市）でつつじ古木の保護管理や新品種育成に携わる。2000年からJICA 専門家としてアルゼンチン園芸開発計画に参画。03年、京都大学助手を経て島根大学生物資源科学部助教授に就任。10年同教授。専門研究分野は園芸植物の品種改良、植物遺伝資源の評価と利用、DNA マーカーなどを用いた野生植物から園芸植物の成立起源解明など。

平成18年、二人の研究者によつてのとキリシマツツジの学術調査が始まった。今回、5年目の調査のため能登を訪れた二人に、のとキリシマの価値を聞いた。



倉重祐二

新潟県立植物園副園長

【PROFILE】 くらしげ・ゆうじ

1961年神奈川県生まれ。千葉大学大学院園芸学研究科修士課程修了。赤城自然園（群馬県）に勤務後、現在は新潟県立植物園副園長。専門はつつじ属の栽培保全や系統進化、花卉園芸文化史。著書に「NHK 趣味の園芸 よくわかる栽培 12 カ月 シャクナゲ」（NHK 出版）、「日本産つつじ・シャクナゲ大図譜（改訂増補）」（誠文堂新光社）、「日本の植物園における生物多様性保全」（共編著 日本植物園協会）など。その他、寄稿記事、学術論文多数。

のとキリシマの価値は—。

Special Interview



—INTERVIEW—

杉野深雪さん（右）・久美子さん＝金沢市＝

のとキリシマツツジの鮮やかな赤色が、目に飛び込んでくるようでした。どの家にもあって、町全体で大切に盛上げているのが分かりました。



吉田義幸さん（中）・明美さん・博人くん＝小松市＝



200年、300年という大きな古木があることに驚きました。ピンク色のキリシマは初めて見ましたがすばらしかったです。

田中和男さん（右）・鈴子さん＝金沢市＝

のとキリシマツツジは一度見てみたいと思っていました。普通のつつじよりも花がきれい、とても見応えがありました。



このような企画を今後も続けてほしいと思います。

庭先で数百年—。
のとキリシマツツジを
巡ることは、
守り続けた能登人の
情熱に触れること。

のとキリシマツツジ探訪ウオーク

のとキリシマツツジを巡りながらウオーキングを楽しむ「のとキリシマツツジ探訪ウオーク（テレビ金沢主催）」が5月9日、柳田地区で実施された。今年初めての企画に県内から225人が応募。抽選で選ばれた小学5年生から75歳までの85人が参加した。午前10時、大型バス2台が五十里集会所に到着。入念な準備運動のあと、5・5キロ、4軒のオープンガーデンを巡るウオーキングに出発した。開花の遅れが心配されたのとキリシマツツジは、9日現在で

八分咲きから満開を迎えていた。参加者は新緑のとキリシマツツジを楽しみながらさわやかな汗を流した。各オープンガーデンでは、家主やNPOのとキリシマツツジの郷メンバーが品種や由来などを説明。参加者は真剣に耳を傾け、この地で数百年にわたって大切に育てられてきたのとキリシマツツジに思いをはせていた。探訪ウオークを企画したテレビ金沢の石井慎二事業部課長は「のとキリシマツツジの赤は人を引きつける。来年もぜひ実施したい」と話していた。

―のとキリシマとは。

小林 ツツジの分類の中で、江戸キリシマという品種があります。その江戸キリシマの中で能登にあるものを「のとキリシマ」と呼びます。

倉重 もともとは、正保年間（1644年から1648年）に九州の霧島山から大阪を経由して5本に分けられ、そのうちの3本が江戸に入ったんです。その3本が江戸で増やされて、いろいろな品種ができました。これを江戸キリシマと呼び、この江戸キリシマが能登に入ってきたんだらうと思います。

―学術調査を行った理由は。

倉 最初は宮本さんが県立大学に調査をお願いして、専門ではないということで回り回ってわたしに話がありました。

小 ツツジ専門の研究者というのは非常に少なくて、関東系の園芸品種をやっているのはわたしと倉重さんだけなんです。

倉 宮本さんからは「自分たちはすごいと思っている。とにかく来てくれ」という話でした。植物園にはそういう電話がよく

ありますが99%はたいしたことありません。あまりにも宮本さんが熱心なので、「聞いたことないけど行ってみるか」と小林さんを誘って能登に行きました。最初はあまり期待はしていませんでした。

―初めて能登入りした印象は。

小 わたしは以前、館林市の職員として「つつじが岡公園」に勤めていて、キリシマツツジはここにしかないだろうと思っていました。ところが能登は農家に1本1本あるというスタイル。なんでこんなに大きいキリシマがこれほどたくさんあるんだとびっくりしました。

倉 能登の特徴は、木の大きさと品種の多さです。個人の家にあるというのもほかにはない特徴と言えます。

小 能登の風景もすばらしいと思いました。黒い瓦の大きな家が新緑の田んぼの間にあって、裏庭には真っ赤なキリシマが咲いている。こんなきれいな場所はほかにはないですね。

倉 裏庭にあって近所の人にも知られていないことがあるというのも面白いですね。



五十里ののとキリシマツツジ（酒井家）

能登は日本一の集積地。
地域全体で守る必要がある。



以外の系統の中に、能登独自のものがある可能性があります。皆さんが「これがキリシマだ」と思っていたものは、実はどこにもあるもので、逆に「価値がない」と思っていたものが貴重な品種なのかもしれません。これらすべてを含めてのとキリシマと呼んでいいと思います。

倉 能登の調査から始まって全国各地を比較してみることで、日本の園芸文化がどのように広がったのかという、今まで誰も調査したことがない大きなテーマも出てきています。

小 能登には祭りなど独特の文化が残っていますが、キリシマも能登独自の文化と言えるのではないのでしょうか。

倉 10年、20年ではなく、100年以上守られてきたということは地域に根付いた文化そのものです。これからも地域で大切に残していかなければいけないものです。

小 わたしは海外の学会で発表するときには必ずのとキリシマの写真を見せるんですが、もう驚くしかないという状況です。専門家がびっくりするくらいの価値をもつとアピールするべき

のとキリシマは能登独自の文化。
地元がもっと価値を知るべき。



小 江戸で発達したはずのキリシマが、なぜ能登半島の端っこにあるのか調査してみようという事になったんです。

倉 江戸や京都、大阪に残っているのなら分かりますが、なぜ「能登」なんだらうというところがスタートでした。

―何を調査したのか。

倉 のとキリシマがどこから来たのかというルートと、能登独自の品種があるのかということです。さらにどの地域にどれだけ

のものがあるか明らかにしていこうということでした。

小 DNAを調べてみると、集落ごとに同じような品種が分布しています。半島の山の中に、このような花を愛する文化があったということもすばらしいなと思います。

倉 樹齢100年以上の古木が地域に300株以上あるというところは能登以外にありません。日本にないことは世界にもないんです。本当によく残してきたなと思います。

ですし、地元の人にも分かっているように思います。

倉 あの赤の濃さと木の大きさをを見ると、よそから来た人は驚くでしょう。江戸の園芸は当時世界最高水準でしたが、その中でもキリシマは頂点でした。

小 300年、400年という時間はお金では買えません。能登全体で計算すれば、ばく大な価値になりますね。

―住民へのメッセージを。

倉 のとキリシマは個人の物であって個人のものではないところがあります。持っていない人は関係ないのではなく、地域の文化的財産として認識して、皆さんが興味をもって積極的に参加することが将来につながるのだと思います。

小 今、のとキリシマが注目されている時代に各戸に1本ずつ植えればいいと思います。それが次の100年後につながります。いい条件で植えれば、300年400年育つことが保障されている場所ですから。江戸時代のキリシマブームを、能登でもう一度つくる良い機会なのではないでしょうか。

のとキリシマツツジの
主な品種

【本霧島】



光沢のある濃い赤色。葉は濃緑で光沢がある。立性。

【二順霧島】



本霧島のがくが不完全に花弁化した品種。がくは白から徐々に紅色に変化する。

【養霧島】



本霧島のがくが不完全に花弁化。がくは花後も比較的長く残る。

【八重霧島】



がくが完全に花弁化。

【紫霧島】



紫の花色。株は横開する。

【けら性一重】新しい系統



花色に変異あり。品種名不詳。

【けら性二重】新しい系統



ピンクから濃朱赤まで。二重。



わが子を 慈しむように――

ばんねんじ
～のとキリシマ花の寺・萬年寺～



住職
久保獻令さん
くぼ・けんりょう

のとキリシマ寺の誕生

「自然界の神仏でもある草花に癒され、心なぐさめる花の寺でありたい」。花の名所として知られる奥能登の12寺院で組織する『能登花の寺心華会』。その事務局を務める『のとキリシマ花の寺・萬年寺』の住職、久保獻令さん（65）＝七見＝は花の寺への思いを語る。

萬年寺の露地には、樹齢200年以上ののとキリシマツジがある。この木は、旧能都町が町の花として増やした種木として知られる。

「のとキリシマへの思いは特別。退職を機に境内をキリシマ園にしようと考えた」と振り返る久保さん。平成17年4月から2年6カ月かけて境内を整備。広大な敷地には約300株ののとキリシマツジが絶妙な配置で植樹されている。

「のとキリシマで埋め尽くすのではなく、キリシマの古木と若木、そして木立と石組みのバランスを庭師と相談しながら植えている」という。

境内にはほかに、ヒラドツ

ツジやサツキ、ツバキなどの花のほか、樹齢300年の藤の木やコウヤマキなどがあり、見どころは盛りだくさんだ。

わが子のようなキリシマ

広大な敷地にさまざまな花木が植えられている萬年寺。その手入れや管理には大きな労力が必要だ。「手入れは大変だが、訪れた人から『広い庭全体に草も落ち葉も散らばっていない』と言われることが何より報われる」と久保さんは目を細める。

特にのとキリシマツジには「わが子を慈しむように」細心の注意を払っているという。それでも毎年同じようには咲いてくれない。

「今年の花はあまり良くなかった。雪や低温の影響があったのかもれないし、コケ取りが不十分だった部分もある。のとキリシマを育てるには、まだまだ勉強しなければいけないことがたくさんある」

毎年20株以上増やしているという萬年寺。能登を代表する花の寺として、久保さんと共に年々進化していく。

【取材を終えて】

これほど人の心を魅了する『赤』があるだろうか。
毎年、満開ののとキリシマツジを見ると感じる思い。

「のとキリシマツジは園芸品種。花の美しさは自生するキリシマツジとはまったく違う」と宮本康一さんが話していた。

300年、400年以上といわれる古木の樹齢。

江戸時代、能登半島にこれだけの園芸文化があったことに驚く。
時間はお金では買えない。

数百年の時を経て、見事な花を咲かせるのとキリシマツジはかけがえない能登の宝だ。

情熱半島『能登』。

のとキリシマツジは『情熱の赤』。町花ののとキリシマツジをみんな育てませんか。

100年後の能登が、今よりもさらに燃え上がるように――。

のとキリシマツジを守るために。
百年後の能登のために。
できることがある。

能登町最大ののとキリシマツジ（秋吉・背戸家）



五感まるごと能登づくし実行委員会
数馬嘉雄 委員長

能登の食材をどう生かすか
知恵を出し合いたい。

日本海に面し、豊かな自然が残る能登町は食材の宝庫。「五感まるごと能登づくし」は、年間を通じて能登町の食材をアピールし、人を呼び込む新たな仕組みづくり。実行委員長の数馬嘉雄さんに意気込みを聞いた。

本年度から、能登半島地震復興基金の補助事業などを申請し、「五感まるごと能登づくし」を実行することになりました。能登町の食材を皆さんに知ってもらって、食へに来てもらう、買いに来てもらうことで町を元気にすることが目的です。

春はイチゴ、夏はブルーベリー、秋はキノコ、冬は寒ぶりという四季の食材と、能登牛や地酒、地ビール、イカなどの年間を通して食材を組み合わせる。さらにキリコやアエノコトといった伝統文化を組み合わせることで、一年を通じて能登町をまるごと楽しんでもらいたいと考えています。

これまで観光協会や商工会などが、それぞれ食のイベントを行っていました。「五感まるご

と」では、これまでやってきたイベントを年間通したものとしたり、ターゲットを考え、それぞれのイベントを応援したり肉付けをしていきます。

一緒になってやることで、これまでお互いがイベントを実施してきたノウハウや情報が共有できます。それによって、新たなアイデアが生まれることも期待できます。

これまでのような単発イベントではなく、期間中はいろいろなところでその食材が食べられるという仕組みをつくりたい。

イチゴやブルーベリーならばそれを使った和菓子や洋菓子を開発してもらう。さらにキノコ料理や寒ぶり料理、能登牛、イカなどが、どこのお店で食べることができるかという情報発信

をしていきます。

旅行会社とタイアップした観光バス誘致や能登杜氏を交えた語り部による食談義など、食と文化を楽しむ機会も提供したいと考えています。

この事業は5カ年計画ですが、補助率は徐々に減っていきます。補助金が減ったときに、各店舗の売り上げから経費を補える自立したイベントとなることができるか、この1、2年が勝負です。

食材の提供には、生産者の皆さんの力が不可欠です。この実行委員会の活動を通じて、生産者の皆さんへ感謝するとともに、生産率向上により後継者の育成に発展できるきっかけになりなれと思います。

能登町のすぐれた食材をどう生かすか。来てくれた人いかに喜んでもらえるか。実行委員会をはじめ、生産者、商品開発者の皆さんらと共に知恵を出し合いたいと思います。

【通年食材】地酒・地ビール・能登牛・イカ



イチゴミルクが無料で振る舞われた苺一会

苺一会 (5月22・23日)

「観光イチゴ園」として、50年近くにぎわいを見せてきた赤崎地区。太陽で真っ赤に熟し、糖度の増したイチゴを畑で摘み取ってもらう。イベント前後の期間は町内菓子製造業者、宿泊施設などと連携し、赤崎イチゴを使ったお菓子やデザートを提供。能登空港や道の駅などでも赤崎イチゴ関連商品を提供した。



キリコと灯りの祭典 (8月下旬)

能登町はブルーベリーの産地。摘み取り体験やブルーベリーワイン工場見学のほか、ブルーベリーを使った新たな商品開発も行う。期間中はのぼり旗を掲げた町内各所でブルーベリー関連商品を提供する。同時に能登各地のキリコ祭りや郷土芸能も広く紹介していく。



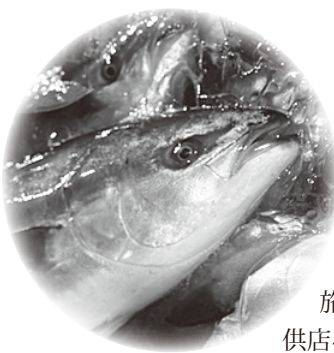
きのこ祭り (10月中旬)

能登町は秋の味覚の王様キノコも豊富に採れる。多種にわたる食用キノコの品評会を開催しながら、キノコ料理各種を紹介する。併せて能登牛のブランド化とPRを目指して能登牛料理を提供するお店や宿を大々的にアピールする。



寒ぶり祭り (1月中旬)

冬の能登を代表する「寒ぶり」の即売を中心に、採れたての鮮魚販売や魚さばき体験なども開催。同時に「能登杜氏の里」の取り組みとして魚に合うお酒を味わってもらったり、酒蔵見学なども取り入れる。旅行会社と連携し観光客の誘客を図ったり、提供店を募り寒ぶり料理を提供していく。



SEASON EVENT

能登町の四季を代表する季節食材と通年食材を組み合わせ、既存のイベントをパワーアップ。





食育 のススメ

6月 は 食育月間
毎月 19日 は「食育の日」です。
能登町は食育を推進しています。

☎能登町健康福祉課健康推進係 ☎ 72-2504

19日は「能登町 家族団らん食育の日」

家族団らんの時間は
意識して作り出す時代に

国は食育を国民運動として推進するため、6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」と決めました。さらに、能登町独自の食育の日として、毎月19日を「家族団らん食育の日」とします。

親は仕事、子どもは部活や勉強……。それぞれ忙しい毎日で、一緒に食事できない家庭が多くなりました。今や団らんの機会は、わたしたち一人一人が意識して作り出していくことが必要な時代です。

食育の主役は家庭
家族そろって楽しい食事を

「家族団らん食育の日」は①家族がふれあい、きずなを深める②食生活を見直し、食事について考える——ことを目的としています。

食育の主役は家庭です。まずは家族そろって楽しく食事することから始めませんか。おいしい食事と楽しい会話は、家族のきずなを深め、食生活を見直し、食育について考えるきっかけになります。毎月19日。家族団らんから家庭の食育を始めましょう。

毎月19日はまっすぐ帰宅
各家庭に合った食育に挑戦

仕事に追われていても、19日はまっすぐ帰宅しましょう。一人で食事をする人も仲間とふれあう時間を作りましょう。

- 各家庭でできる食育の例として
- 子どもと一緒に食事を作る
- 町の伝統食を作る
- 地元の食材を使う
- 旬の食材を使った料理にする
- 食事中はテレビを消して、いろいろな出来事を話す
- 食事の順番を教える（バランスよく三角食べをする）
- 箸の持ち方を確認する
- 食器の持ち方や姿勢などに気をつける
- などがあります。



能登町食育推進計画を策定しました

平成22年3月に「能登町食育推進計画」を策定しました。計画では3つの基本目標と一人一人が実践すべき7つの食育行動目標を掲げています。

今後、この計画に沿って家庭・保育所（園）・学校・地域などが連携して食育の推進に努め、子どもの健やかな成長と生涯にわたる健康で心豊かな暮らしの実現を目指していきます。

食育推進の担い手は町民の皆さん一人一人です。それぞれが主体的に楽しく参加できる食育の取り組みを展開し、町を挙げて豊かな食を育む地域づくりを進めましょう。

食育推進の基本理念

『能登町の「豊かな食」で育もう 健やかな体と豊かな心・家族の絆・人と地域のつながり〜ふるさとを誇りに思える子どもに〜』

3つの基本目標

基本目標① 健やかな心と体を育む健全な食生活の実践を進めます。―家庭・保育所・学校・地域などで、全ての年代において健全な食生活の実践を進めます。特に未来を担う子どもの健やかな体と豊かな心をはぐくみます。

基本目標② 豊かな食の理解と継承を進めます。―さまざまな食の体験ができる環境を生かし、能登町の特徴ある食の理解と継承を進め、ふるさとを懐かしく誇りに思う気持ちを育みます。

基本目標③ 豊かな食を育む地域づくりを進めます。―食育を推進する人材の育成や連携、食を通じた人と人・地域の交流や家族の絆を深め、健康で心豊かな食生活が可能な地域づくりを進めます。

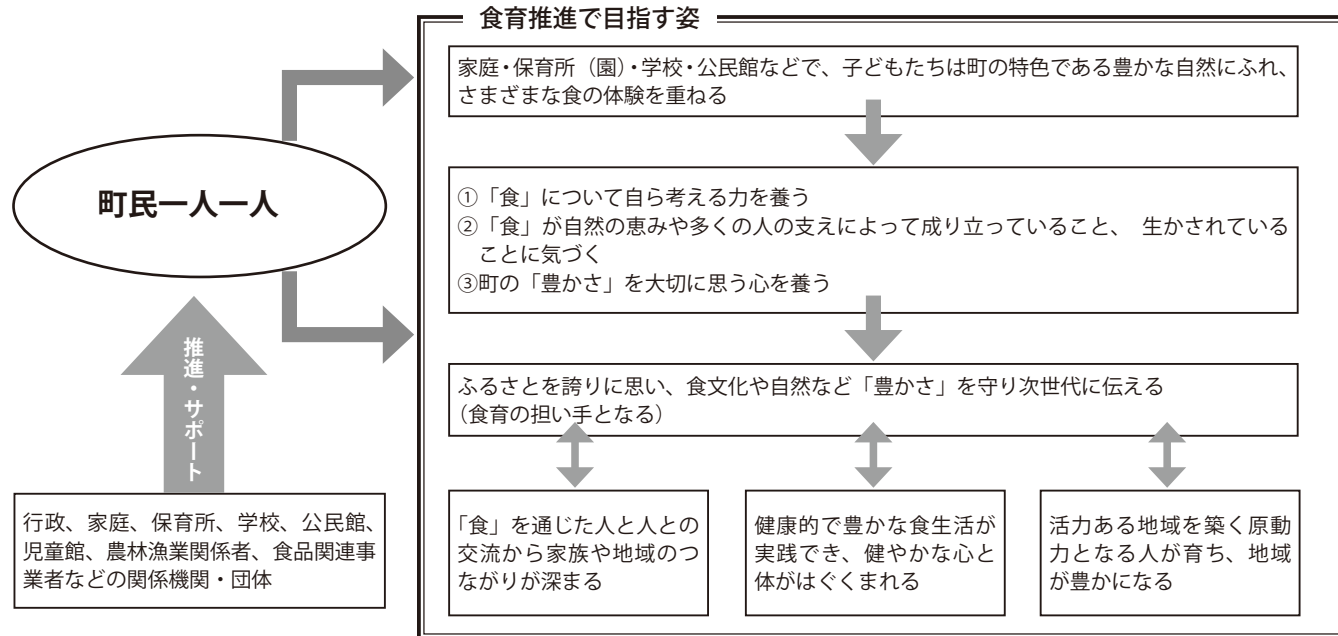
7つの食育推進行動目標

- ①食を選択する力を育む
- ②楽しく食べる環境を整える
- ③食を通じた交流の機会を増やす
- ④食の理解を深め食の継承を進める
- ⑤心に残る食体験の機会を増やす
- ⑥地産地消を進める
- ⑦食育推進の環境づくりを進める

「能登町食育推進計画」計画書は、町ホームページに全文を掲載しています。

活動情報をお寄せください

町では、食育の情報を集め広く町民に紹介していきます。食育に関する地域での活動、ボランティアの皆さんによる推進活動などがありましたら、情報をお寄せください。



作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理

【レシピ1】
ほおばめし（4人分）
〈材料〉
ごはん お茶わん4杯分
きなこ 大さじ4
砂糖 大さじ2
塩 少々
ほおばの葉

〈作り方〉①ほお葉二枚は表面が白い側を上にして、十字に重ねます。きな粉、砂糖、塩少々を混ぜたものをたっぷりのせます。
②炊きたての熱いごはんを軽くのせます。
③その上にきな粉をたっぷりのせます。内側のほお葉を折り込みきな粉をご飯になじませ形を整えます。
④外側のほお葉も折り込みきな粉がはみ出さないようにワラなどのひもで、しっかり包みます。

〈言い伝え〉その昔、田植えが終わるとそのお祝いのごちそうとして食べられていました。きな粉が稲花粉に似ていることから豊作を祈り縁起かつぎで使われたとされる「ほおば飯」は、農家の人の思いが詰まった食べ物です。



分類	番号	テ ー マ	内 容	備 考	講 師	時間(分)
自然・環境・暮らし	39	ごみ分別について	広げようリサイクルの輪		環境対策課	60
	40	下水道のはなし	街と海、きれいに保つ下水道		上下水道課	45
	41	こうして届けられる能登町の水道水	浄水場の見学	能都・内浦・五十里	上下水道課	60
	42	地上デジタル放送について	地上デジタル放送の特徴やアナログ放送終了について		広報情報推進課	45
	43	生活と環境	環境問題について	一般	能登北部保健福祉センター	60
	44	暮らしと動物	動物由来感染症のはなし	一般	能登北部保健福祉センター	60
	45	環境・エネルギーについて			北陸電力(株)珠洲営業所	60
	46	雇用保険制度について			輪島公共職業安定所能登出張所	30
	47	能登町の自然	能登町の海の環境と生きものについて	小学生～一般	のと海洋ふれあいセンター	45
	48	よくわかる農業に関する安全性	農業の安全性や規制	派遣要請は早めに	北陸農政局	60・30
防災・防犯	49	よくわかる BSE と鳥インフルエンザ	基本的内容や国内での取組	派遣要請は早めに	北陸農政局	60・30
	50	クロマルハナバチと農業の現状について		派遣要請は早めに	財能登町ふれあい公社	45
	51	古い消火器は大変危険	消火器の廃棄、購入について	一般	能登消防署	60
	52	小さな火なら誰でも消せる	正しい消火器の取り扱い	一般（実技講習）	能登消防署	60
	53	地域ぐるみで消防	消火器、小型ポンプの取り扱いおよび訓練	一般（実技講習）	能登消防署	60
	54	地震発生！！その時どうする		防災知識講座	能登消防署	60
	55	あなたにもできる応急手当	傷病者の搬送など簡単な手当	一般（実技講習）	能登消防署	60
	56	消防署見学		一般	能登消防署	60
	57	普通救命講習会	A E Dを用いた心肺蘇生法	一般（実技講習）	能登消防署	180
	58	住宅用火災警報器講座	火災から身を守るために	一般	能登消防署	60
	59	高齢者交通事故防止講座	交通事故に遭わない・起こさないために	派遣要請は早めに	能登警察署交通課	45
	60	振り込め詐欺被害防止講座	各種詐欺被害に遭わないために	派遣要請は早めに	能登警察署生活安全刑事課	45
	61	悪質商法あれこれ～次に狙われるのは私かも！？	高齢者編		ふるさと振興課	60
	62	石川の漁業	石川県の漁業と魚の紹介	派遣要請は早めに	石川県水産総合センター	45
	63	発酵食品の宝庫石川	伝統的水産発酵食品と新製品	派遣要請は早めに	石川県水産総合センター	45
	64	作ってみよう！イカとつくりづくり	海洋漁業科学館でイカとつくりづくり	来館体験（月曜除く）、入館料要	石川県水産総合センター	30
	65	能登町の定置網漁業	歴史と漁獲される魚	派遣要請は早めに	石川県水産総合センター	45
	66	能登町の魚「ブリ」のはなし	ブリの成長と回遊	派遣要請は早めに	石川県水産総合センター	45
	67	急潮のはなし	急潮発生のしくみと予測	派遣要請は早めに	石川県水産総合センター	45
	68	いか釣漁業の省エネルギー化	L E D集魚灯利用による	派遣要請は早めに	石川県水産総合センター	45
教養・趣味・スポーツ	69	おいしい牛肉「能登牛」	能登牛の改良・増殖	施設見学	石川県能登畜産センター	40
	70	公民館・図書館のしくみ	見学講座	来館見学	宇出津公民館	45
	71	本の探し方講座	本の探し方、使い方の説明	来館見学	中央図書館	30
	72	絵本の読み聞かせ		幼児・小学低学年	柳田教養文化館	30
	73	絵本の読み聞かせ	読み聞かせ、パネルシアターなど		加夢加夢おはなし会	45
	74	縄文土器で塩づくり	縄文土器のレプリカを使って古代の塩づくりに挑戦	要教材費、要来館	のと海洋ふれあいセンター	90
	75	さわってみようパソコン！見てみようインターネット	パソコン体験	来館実習 1回4～5人程度	能登広域勤労青少年ホーム	60
	76	私たちの文化遺産	真脇遺跡縄文館について	来館見学	真脇遺跡縄文館	60
	77	押し入れ望遠鏡再生講座	家庭にある望遠鏡の使い方	親子、一般	星の観察館 満天星	60
	78	まんてん仮面のうちゅうのおはなし	お話と工作など	詳細は応談、幼児・小学生	星の観察館 満天星	30
	79	伝統文化 和紙づくり	紙すき、人形、花、しおりなど作品づくり	来館実習（基本）	みわ会（小間生公民館）	半日
	80	伝承娯楽「ごいた」	町文化財に指定の娯楽	小学生～高齢者	能登ごいた保存会	60
	81	能登町に眠る歴史文化の探訪	町は大きな博物館（奥能登トリビア蔵の説明）	スクリーン使用	民有「歴史文化」資産の保存活用を考える会	45
	82	健康の原点はウォーキングから	楽しむウォーキング	内容は相談	能登町スポーツ振興事業団	90
	83	楽しい体力づくり	ニュースポーツ、筋力トレーニング	内容は相談	能登町スポーツ振興事業団	90
	84	総合型スポーツクラブって何？	クラブ説明		能登町スポーツ振興事業団	60
	85	水中運動教室	プールで運動！心も体もリフレッシュしませんか？	来館（平日のみ）施設利用料有 内容・時間は相談	能登七見健康福祉の郷「なごみ」	45

出前講座の申し込み・問い合わせは

生涯学習推進本部（教育委員会事務局内） ☎ 72-2509

分類	番号	テ ー マ	内 容	備 考	講 師	時間(分)
行政・福祉	1	私のまちづくり	平成 22 年度の重点施策とその展望	日程調整が必要 申し込みは早めに	町長	45
	2	「能登町の未来を語る会」を出前します！		日程調整が必要	町長（担当課長ほか）	60
	3	身近な議会	町議会のしくみ		議会事務局	60
	4	役場の組織と役割	職場見学	来庁見学	総務課	45
	5	くらしの中の選挙	選挙の種類など		総務課	45
	6	進めよう町の改革	協働のまちづくり		総務課行財政改革室	45
	7	ふところぐあいお見せします	町の財政事情	日程調整が必要	企画財政課	60
	8	助成金をもらってみよう！！	公益信託 能登町エンデバーファンド 21 の利用	申請書の書き方等	企画財政課	45
	9	町の税金あれこれ		内容は相談	税務課	45
	10	e-Tax でカンタン申告！	e-Tax を利用した申告・申請手続き	派遣要請は早めに	輪島税務署	適宜
	11	自主番組ができるまで	有線テレビ施設の見学（取材編集体験もできます）	来庁見学	広報情報推進課	適宜
	12	能登町バイオマスタウン構想とは	循環型社会の構築や地球温暖化防止のために	内容は相談	ふるさと振興課	45
	13	能登町まるごと観光	町内各地の見どころ		ふるさと振興課	60
	14	おしえて深層水	海洋深層水の特性		海洋深層水対策室	60
	15	窓口業務のあれこれ	住民登録や戸籍届出について		町民課	30
	16	知ってますか？国民年金制度	国民年金の制度		町民課	60
	17	「能登町次世代育成支援計画」ってなあに？			健康福祉課	90
	18	老人福祉ってどんな制度			健康福祉課	45
	19	こんにちは 介護保険制度	その内容としくみ		健康福祉課	45
	20	元気なうちから介護予防		内容は相談	健康福祉課	60
	21	長寿医療制度について			健康福祉課	45
	22	障害福祉ってどんな制度			健康福祉課	30
	23	手話っち！	役立つ手話を覚えよう	実習あり 派遣日時は要相談	手話サークルこだま会	90
	24	あなたにもできる相続登記		派遣要請は早めに	金沢地方税务局輪島支局	60
	25	境界争いの解決方法と筆界特定制度		派遣要請は早めに	金沢地方税务局輪島支局	60
	26	戸籍の移り変わりとその見方		派遣要請は早めに	金沢地方税务局輪島支局	60
	27	インターネットによる人権侵犯への対応		派遣要請は早めに	金沢地方税务局輪島支局	60
	28	放牧場ってどんなところ？	乳牛の話や放牧の役割など	派遣要請は早めに	県農業開発公社内浦放牧場	45
健康・食品	29	予防接種の Q & A			健康福祉課	40
	30	生活習慣病を予防しよう		40 ～ 60 歳代	健康福祉課	60
	31	骨まで愛して	骨粗しょう症予防	女性 30 ～ 40 歳代	健康福祉課	60
	32	新米ママの育児講座			健康福祉課	60
	33	郷土料理・伝承料理をアレンジしよう	楽しんでクッキング	調理実習あり	能登食生活改善推進協議会	90
	34	よくわかる食品安全の基礎知識	食の安全に関する基本的事柄	派遣要請は早めに	北陸農政局	60・30
	35	よくわかる食品の表示	生鮮食品、加工食品などの表示に関するルール	派遣要請は早めに	北陸農政局	60・30
	36	気をつけていますか毎日の食事	食事バランスガイドの概要	派遣要請は早めに	北陸農政局	60・30
	37	よくわかる食品情報～トレーサビリティ	トレーサビリティの具体的内容や制度	派遣要請は早めに	北陸農政局	60
	38	よくわかる有害化学物質と食品安全（重金属編）	カドミウムやメチル水銀の話	派遣要請は早めに	北陸農政局	60

● **申し込みできるのは？**
町内会や各種団体など、
おおむね 10 人以上で構成されたグループ。
● **派遣時間と場所は？**
原則平日午前 10 時から午後 9 時までの 2 時間以内。
派遣場所は町内に限ります。
● **会場や場所の確保は？**
会場の手配は申し込み側でお願いします。
自宅でも結構です。
● **講師料は？**
原則無料。材料費などが必要な講座もあります。
● **申込方法は？**
電話で仮予約後、開催日の 2 週間前までに
申込書を提出してください。
● **申込書は？**
教育委員会事務局・各庁舎サービス室・各支所・出張所・各公民館・町ホームページにあります。

**ご希望の
時間・場所に
講座を出前します。**

6月1日から
注文受付開始



アユの放流

アユの放流を通して自然を学ぶ

柳田河川漁業協同組合は、町野川の環境保全や魚の保護のために毎年アユを放流しています。5月11日は、柳田小学校4年生30人と一緒に重年地内で放流しました。

この日、石川県水産総合センター美川事業所から運ばれたアユは体長約10センチまで成長していました。到着したアユは組合員の手によって次々とバケツに分けられ、児童らに手渡されました。川岸に立った児童らは、元気に泳ぐアユに声を掛けながら放流。その後、組合員長の国盛孝昭さんに放流の感想を話し、アユに対する質問をしていました。



放流したアユを見守る児童

町長、家族と記念撮影する久田さん



久田とよさん 100歳

家族とともに迎えた満100歳

久田とよさん（明治43年5月3日生まれ）＝宇出津＝が100歳の誕生日を迎え、5月6日に持木町長が久田さん宅を訪れました。持木町長が「いつまでも長生きしてください」と在宅長寿祝い金を手渡すと、久田さんは「ありがとうございます」と笑顔で受け取りました。

普段は居室でテレビを見て過ごし、週二回のデイサービスを楽しんでいるという久田さん。70歳ころまで毎朝4時に起きて豆腐を作っていたということです。足もしっかりしていて、玄関まで自分で歩いて持木町長を見送っていました。

小木とも旗祭り

9基のとも旗が大漁と安全を祈願

石川県の無形民俗文化財に指定されている小木地区の春祭り「小木とも旗祭り」は、5月2日と3日に行われました。9つの町内が1カ月以上かけて制作する「とも旗」は高さ約20メートル。大漁と航海の安全を祈願する5文字が描かれています。

3日午後3時ごろには、御輿を乗せた御座船にとも旗がつながれ小木港内をパレードしました。6月上旬、この小木港からイカ釣船団がスルメイカを求めて日本海へ出港していきます。



▲御輿は午前中から小木の町内を練り歩き、小木港に到着します

◀とも旗を引く曳船は、小木港のシンボルでもある中型イカ釣船

5月

まちの出来事

きき酒研究会

魂を込めた新酒の出来栄は

能登杜氏組合能登町支部のきき酒研究会が5月20日、内浦スポーツセンターで行われました。きき酒は杜氏が精魂を込めて造った新酒を持ち寄り、杜氏全員で点数を付けます。今年は吟醸酒部門に37本、普通酒部門に23本出品されました。杜氏らは、ほかの杜氏が造った酒の香りや味を慎重に確かめていました。きき酒の結果は次のとおりです。吟醸酒部門：①宗玄（坂口幸夫）②常きげん（農口尚彦）③一乃谷（南山幸男）、普通酒部門：①都美人（山内邦弘）②竹生島（西尾幸弘）③竹葉（四家裕）



新酒の出来栄を審査する能登杜氏

赤崎いちごをおいしそうに食べる児童



宇出津小学校の給食に赤崎いちご

地元の特産品を味わいました

5月20日、宇出津小学校の給食に採れたての赤崎いちごが登場しました。これは町の学校給食地場農畜産物利用拡大事業の一環で、月に一度町内の小中学校の給食に地場産物を提供するものです。5月は最盛期を迎えた赤崎いちご。今後はブルーベリーや海洋深層水トマト、冷凍スルメイカなどが登場する予定です。

この日は、石川県奥能登農林総合事務所の向安代主任技師が招かれ、赤崎いちごの特徴などが説明されました。児童らは真っ赤なイチゴをおいしそうにほおぼっていました。

ふれあい看護体験

笑顔でがんばった一日看護師

公立宇出津総合病院のふれあい看護体験が5月11日に行われました。5月12日の看護の日に合わせて毎年実施されているこの看護体験。今年は能都北辰、能登青翔、飯田高校の3人が看護師の仕事を体験しました。

辞令交付式では小森院長が「専門の技術を持つ看護師の仕事を目で、心で感じてください」とあいさつ。辞令を受け取った3人は、指導にあたるベテラン看護師と一緒に病棟を回りました。検温や血圧測定など、笑顔を絶やさず患者さんと向き合った3人。看護体験を通じて相手を思いやる心を学びました。



患者さんの心拍数を計る豊原常史さん(能都北辰高3年)

ヤマメを放流する能登高校生



能都ロータリークラブ環境保全活動

ヤマメが住める美しい河川を

4月22日、能都ロータリークラブ会員30人と能登高校2年生13人が、宮地の山田川でヤマメの稚魚を放流しました。このヤマメの放流は、能都ロータリークラブが地域の環境保全活動の一環として行っていて、今年で26回目を数えます。能登高校生と一緒に放流するのは2年目。参加した高校生らは、生き物と触れ合える貴重な経験を通し命の大切さを実感していたようです。この日、能都ロータリークラブは山田川のほかに寺田川上流や矢湊川などで合わせて5,000匹のヤマメの稚魚を放流しました。

お知らせ雇用創出

能登町雇用創出連絡協議会 ☎ 62-4154（ヨイコヨウ）

事業主と求職者のネットワークを広げる
集合研修を開催します

ケーキ職人を目指して
上京。修行後にＵター
ンしてケーキショップを
開業した講師の現在まで
の道のり、仕事に対する
姿勢などを語ってもらい
ます。



ケーキを作る中野さん

〈日時〉
6月16日(木) 14:00～
〈場所〉小木支所
〈テーマ〉ケーキ作りを
通して学んだこと
〈講師〉中野洋人氏
（なかの洋菓子店店主）
〈対象〉求職者、事業主

森林療法 能登の森編

町の豊かな自然を生かして、環境教育と看護の視点
から森林療法研修を学び、癒しのビジネスを探りま
しょう。

〈日時〉6月19日(土) 9:00～16:00
〈研修場所〉柳田植物公園とその周辺
〈定員〉30人（定員になり次第締め切り）
〈応募締切〉6月11日(金) 15:00
〈講師〉
増田直広氏（財キープ協会環境教育事業部事業部長）
本杉美紀野氏（財キープ協会環境教育事業部職員）
〈対象〉求職者、森林療法に携わりたい人

能登杜氏後継者の育成研修「吟醸研究会」

「能登杜氏」は日本四大杜氏に数えられる職人集団。
今回、吟醸研究会を開催して吟醸酒について学び、お
いしい日本酒を造るヒントを探ります。

〈日時〉6月15日(火) 13:30～
〈場所〉珠洲市産業センター2F会議室
〈講師〉農口尚彦氏（鹿野酒造(株)杜氏）
山岸昭治氏（(株)わかさ富士杜氏）
〈対象〉求職者

お知らせ 町有財産売却

松波地内の町有財産を入札で売却します

監理課 ☎ 62-8504

入札参加を希望する人は、入札説明書の交付を受け
て必要書類を提出してください。

〈物件および最低売却価格〉				
物件：能登町字松波地内（土地）				
物件名	地番	地目	面積（㎡）	最低売却価格
松波①	松波 15-82-4	宅地	118.08	705,000 円
松波②	松波 15-88-13	宅地	89.52	928,000 円
松波③	松波 15-88-18	宅地	131.82	1,397,000 円

〈入札および開札〉
日時：6月24日(木)① 9:30～② 10:00～③ 10:30～
場所：能都庁舎研修室
〈入札説明書の交付期間〉
6月1日(火)～21日(月)までの9:00～17:00
（土日を除く。21日は15:00まで）
〈入札説明書の交付場所〉
監理課で受け取るか、町ホームページからダウンロード
してください。

募集 投票立会人公募

参議院議員通常選挙の「投票日当日」
投票立会人を募集します

町選挙管理委員会（総務課内） ☎ 62-8510

選挙管理委員会では、有権者の選挙に対する関心を
高めるために参議院議員通常選挙の投票立会人を一般
公募します。
（投票日は7月11日(日)の予定です。日程変更の可能
性があります）

内容：選挙が公正に行われているか確認する仕事
場所：いつも投票している投票所（選挙人名簿に登録
されている投票区）

時間：7:00～18:00 または 19:00
報酬：10,700 円（食費・交通費は支給されません）
応募資格：能登町在住の有権者（選挙人名簿に登録さ
れていて選挙権のある人）
募集人数：48人（2人×24投票所）
応募方法：選挙管理委員会事務局（総務課）までご連
絡ください。
応募結果：後日、選挙管理委員会から通知します。応
募者多数の場合は抽選となります。
応募締切：6月17日(木)

【能登町役場】☎62-1000(代)	町民課☎62-8500 能都サービス室☎62-8500 総務課☎62-8510 企画財政課☎62-8503 監理課☎62-8504 税務課☎62-8505 収納対策室☎62-8506 環境対策課☎62-8507	柳田サービス室☎76-8300 農業委員会☎76-8303 建設課☎76-8304	（健康推進）☎72-2504 （包括支援）☎72-2513 ねんりんピック推進室 ☎72-0555 内浦サービス室☎72-2500 上下水道課☎72-2507 教育委員会事務局☎72-2509
能都庁舎（☎62-4506） 総務課☎62-8510 企画財政課☎62-8503 監理課☎62-8504 税務課☎62-8505 収納対策室☎62-8506 環境対策課☎62-8507	柳田庁舎（☎76-0039） 広報情報推進課☎76-8301 農林水産課☎76-8302	内浦庁舎（☎72-2108） 健康福祉課 （児童保育）☎72-2512 （医療介護）☎72-2502 （福祉庶務）☎72-2503	議会庁舎 議会事務局☎76-8310

お知らせ 能登ふるさと博

オープニングイベントを能登町で開催

ふるさと振興課 ☎ 62-8532

「能登ふるさと博」は、7月2日(金)から10月2日
(土)までの期間、能登全域を会場として展開されます。
そのオープニングイベントが、宇出津のあばれ祭に
合わせて開催されることが決定しました。
〈日時〉7月2日(金) 13:00～
〈場所〉宇出津港いやさか広場（役場前）
※イベントの詳細は、広報7月号、文字放送、デー
タ放送、町ホームページでお知らせします。

お知らせ ハチの駆除

ハチの巣駆除は役場ではできません

環境対策課 ☎ 62-8507

気温が高くなってハチが活発化し、住民の皆さんか
らハチの巣駆除の相談が寄せられます。
町ではハチおよびハチの巣の駆除はできません。
ハチを自分で駆除する場合は、防護服を消防署で無
料貸し出していますので、ホームセンターなどでハチ
専用のスプレーを購入して駆除してください。
駆除には専門的な知識や技術が必要です。できるだ
け業者に依頼することをお勧めします。業者が分から
ない場合は、環境対策課までご相談ください。
※駆除したハチの巣は、もやせるゴミとして出して
ください。

募集 町営住宅

町営住宅の入居者を募集します

建設課 ☎ 76-8304

〈募集期間〉6月9日(木)まで
〈対象住宅〉
①姫団地 2戸（2DK・3DK） 姫3丁目36
家賃 月額25,000円(2DK) 月額35,000円(3DK)
②たなぎ団地 1戸（2LDK） 宇出津イ9-1
家賃 月額45,000円

お知らせ イベント案内

新町通り線1期区間・宇出津港いやさか
広場完成を祝う会を開催します

建設課 ☎ 76-8304

能登町と能都・街なか再生・まちづくり協議会が主
催し、式典と完成イベントを開催します。
〈期日〉6月6日(日)
〈時間〉式典 10:30～11:20
完成イベント 11:30～13:00
〈会場〉式典 宇出津港いやさか広場（役場前）
完成イベント 宇出津新町通り線
〈イベント内容〉
・ふるまいバイキング（無料）
（イカいしり焼き、赤飯おにぎり、焼き鳥、
たこ焼き、綿菓子など）
・ミニ曳山（木遣り）の先導でイベント会場
へ移動
・舗装レリーフはめ込み式（宇出津小6年生）
・保育園児によるキリコ祭りと町内会キリコ運行
・太鼓披露（鼓友）
・ポニー乗馬体験
・地物市、能登高校物販店
・沿道商店街による完成記念ワゴンセールを開設



宇出津港いやさか広場



イルミネーションが施された新町通り線（1月撮影）

ニュース	真脇遺跡
貼り床住居など第10-13次調査結果報告 4月28日、真脇遺跡縄文館で平成17年から20年にかけて行われた発掘調査の概要報告書刊行発表と遺物展示が行われました。 	
お知らせ	消防関係
能登町消防団訓練大会が開催されます 能登消防署 ☎ 62-0492 能登町消防団が日ごろの訓練の成果を披露します。日夜仕事を抱えながら訓練に励んできた消防団員への応援をお願いします。 〈日時〉6月19日(出) 7:00～ 〈場所〉宇出津新港水産埠頭（ふとう） 〈種目〉ポンプ車操法（8:30～）・小型ポンプ操法・小隊訓練・一斉放水	
第4回消防救助石川県大会出場選考会 消防救助石川県大会出場選考会が5月12日、珠洲消防署訓練場で行われ、奥能登広域圏の救助隊員が日ごろの訓練成果を競いました。 結果：ロープ応用登はん 第1位 能登消防署C 中谷一浩、沖野浩一 第2位 能登消防署A 中田信介、川本京介 第3位 能登消防署B 吉野大介、垣内卓史 ロープブリッジ救出 第2位 能登消防署A 窪田朝之、吉野大介、辻本力、川本康太 ロープブリッジ渡過 第1位 能登消防署 窪田朝之 第2位 能登消防署 角地俊哉 以上の隊員は、6月1日(火)に石川県消防学校で行われる第36回石川県消防救助技術訓練大会に出場します。	
税金	6月の納期
町県民税第1期の納期は6月30日(水)です。 納期限までに納付しましょう 税務課☎ 62-8505	

お知らせ	健康福祉課
非自発的失業者の国保税が軽減されます 倒産・解雇や雇い止めなどにより離職した人は、平成22年4月から国民健康保険税が軽減されます。 〈対象者〉以下のすべてに該当する人 ・平成21年3月31日以降に離職した人 ・失業時点で65歳未満の人 ・雇用保険の「特定受給資格者」「特定理由離職者」 ※雇用保険受給資格者証の第1面「離職理由」欄または「離職年月日 理由」欄のコード番号が11、12、21、22、23、31、32、33、34と記載されている人 〈軽減額〉 前年の給与所得を30/100とみなして国民健康保険税を算定します。 〈軽減期間〉 離職日翌日の属する月から翌年度末まで ※雇用保険の失業給付を受ける期間とは異なります。 ※国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引続き対象となりますが、会社の社会保険に加入するなど国民健康保険を喪失すると終了します。 ※制度が始まる前1年以内（21年3月31日以降）に離職された人は、22年度に限り軽減されます。 〈届け出に必要なもの〉 ・国民健康保険証・雇用保険受給資格者証・印鑑 ※雇用保険受給資格者証を持っていない人は、軽減の対象となりません。 〈受付場所〉健康福祉課、能都・柳田サービス室、支所、出張所 健康福祉課☎ 72-2502	
心身障害者医療費受給者証の更新 65歳未満で、受給者証をお持ちの場合は忘れずに更新手続きをしましょう。 〈有効期限〉7月31日(出) 〈手続きに必要な書類〉①心身障害者医療費受給者証交付申請書②印鑑③身体障害者手帳または療育手帳④健康保険証 〈受付場所〉健康福祉課、能都・柳田サービス室、支所、出張所 健康福祉課☎ 72-2503	
子ども手当が支給されます 子ども手当の支給は6月、10月、2月の年3回です。6月分は15日(火)に支給予定です。通知は送付しませんので、入金の確認をお願いします。 ※6月分は2、3月分の児童手当（受給者）と4、5月分の子ども手当が支給されます。 健康福祉課☎ 72-2512	

募集	能登町ふるさと応援隊
能登町のP Rにご協力ください ふるさと振興課 ☎ 62-8532 仕事や私用で県外の企業や団体との交流が多い人で、町から提供する「名刺」を使って町のP Rにご協力いただける人（能登町ふるさと応援隊）を募集しています。 P R方法など詳しくは、ふるさと振興課までお問い合わせください。	
お知らせ	教科書展示会
来年度から使用される教科書を展示 教育委員会事務局 ☎ 72-2509 本年度は、来年度から小学校で使用する教科書を決定する教科書採択の年に当たります。来年度から全面实施される「新学習指導要領」や報告されている「教科書観の転換」を踏まえ、従来と比べ大幅な改訂が見られます。より公正で開かれた教科書採択推進のために、広くご意見をいただきたいと思います。町民の皆さんのご来場をお待ちしています。 〈展示期間〉6月18日(金)～7月1日(休) ・宇出津センター 宇出津小学校1F図書事務室 時間：9:30～16:30（土・日を除く） ・内浦展示会場 内浦福祉センター3F第3会議室 時間：9:00～17:00（土・日を除く） ・柳田展示会場 柳田教養文化館1F多目的交流広場 時間：10:30～18:30（日・月を除く）	
お知らせ	有線テレビ
インターネット運用形態が変わります 広報情報推進課 ☎ 76-8301 7月1日から能都、内浦地区の有線テレビインターネットが変わります。新規に申し込む場合は、役場へ申し込んでください。 〈受け付け開始〉6月10日(休)～ 〈サービス開始〉7月1日(休)～ 〈申し込み〉広報情報推進課、能都・内浦サービス室、各支所、出張所 〈サービス料金〉全地区共通（宇出津地区を除く） 加入金：10,500円 10M：月額2,625円 30M：月額3,990円 ※別途工事費が必要です。ベストエフォートのサービスであり、速度を保障するものではありません。	

ニュース	ふるさと大使
津雲むつみさんが能登町ふるさと大使に 能登町越坂出身の漫画家、津雲むつみさんが「能登町ふるさと大使」に任命され、5月22日に持木町長から委嘱状が交付されました。「おれは男だ!」や「風の輪舞（ロンド）」など数々の作品を発表し活躍する津雲さん。委嘱状を受け取り、「できる限りのお手伝いをしたい」と意気込みを語りました。  委嘱状を受け取り、持木町長と意見を交わす津雲さん	
ニュース	交通安全
交通死亡事故ゼロ500日達成に表彰状 能登町管内の交通死亡事故ゼロ日数が、5月15日午前0時で500日を達成。17日に県警本部長と県交通安全協会会長から感謝状が贈られました。持木町長は「これはゴールではなく、1000日、1500日と続けていきたい」と話しました。  感謝状を受け取る持木町長	
ニュース	行政委員辞令交付
固定資産評価審査委員会、教育委員会の委員に辞令交付 4月27日、能都庁舎で行政委員の辞令交付式が行われました。固定資産評価審査委員会の委員に井高吉孝さん＝上＝（再任）。教育委員会委員に新しく鶴野みどりさん＝鶴川＝が任命されました。持木町長は「豊富な経験を生かして町の発展のために協力をお願いします」とあいさつしました。  辞令を受け取る井高さん（右）と鶴野さん	

春の叙勲

4月29日、「春の叙勲」が発表されました。能登町からは長年消防団活動に尽力した2人が受章しました。



瑞宝単光章

内平俊男さん

うちひら・としお（77）＝笹川＝



「ただいた勲章は38年間の証し。お世話になった皆さんに感謝しています。5月10日には夫婦で天皇陛下に拝謁しお祝いのお言葉を賜りました。わたしの生涯の思い出になります」と受章の喜びを語る。内平さんは昭和32年、柳田第一分団（当時）に入団してから平成6年まで、消防団員として地域の防災活動に尽力してきた。

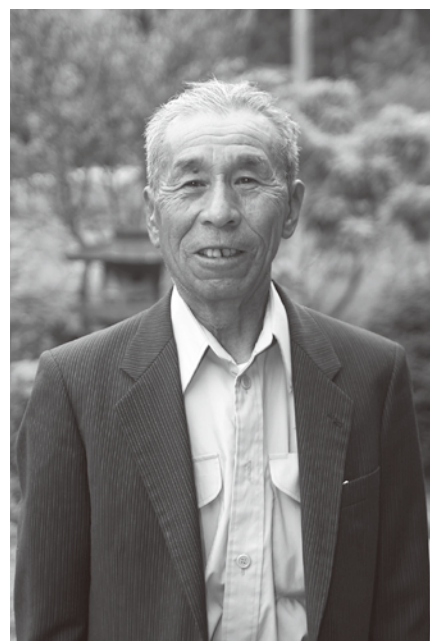
班長、部長、副分団長

を歴任し、4年から分団長を務めた内平さん。「消防団活動には張り合いがありました。若い団員は地域住民のために頑張つてほしい」と後輩たちにエールを送る。

瑞宝単光章

清坐忠雄さん

せいざ・ただお（73）＝天坂＝



「支えてくれた人のおかげ。あつという間の36年間でした」

清坐さんは昭和45年に入団してからの消防団活動を振り返る。平成6年からは分団長として10年間指揮を執った。17年3月には能登町消防団副団長に就任。18年の全国消防操法大会では県代表の旗手も務めた。

「今でもサイレンが鳴ると分団がうまくやっているか心配になります」と話す清坐さん。「体が動くうちは、操法の練習や大会に顔を出して若い団員たちを応援したい」と目を輝かせる。退役から3年。その消防魂はまだまだ消えていない。

【入札結果】
4月16日～5月15日

広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 監理課 ☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
町道2級柿生1号線道路改良工事(3号箇所) 法面工	柿生	建設課	7,980,000円	(株)ランドスケープ開発
藤波運動公園バリアフリー緊急整備工事	藤波	健康福祉課	6,709,500円	(有)ヒサダ工務店

バイオカ

バイオマスの利活用
―茅（カヤ）・牧草等の管理栽培事業―

能登町バイオマスタウン構

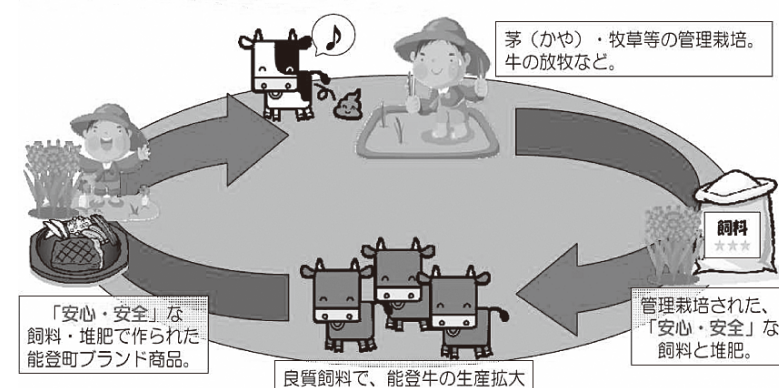
想が、ほかの地域の構想と大きく異なる点が「茅（カヤ）」の利活用を掲げているところです。カヤはかつて、家畜の飼料や農作物の肥料、かやぶき屋根の材料として無くてはならない植物でした。

このカヤを管理栽培しペレット化することで燃料や飼料などに効率良く利活用できます。カヤの栽培は、耕作放棄地を有効利用し、家畜排せつ物や食品廃棄物などから製造された「バイオマスたい肥」は牧草などの栽培にも活用します。今後は未利用バイオマスの循環利用、耕畜連携、森林ビジネスなどによる「新たな産業の創出」を目指します。

能登町ブランドの確立へ

能登産の飼料で育った能登牛のさらなるブランド化と生産拡大は、能登産たい肥の生産、能登野菜のブランド化へとつながります。

カヤ・牧草などの管理栽培事業で「安全・安心」な能登町ブランドの確立を目指します。



KEY PERSON INTERVIEW

能登産の飼料で育った
能登牛誕生に期待している

能登牛の生産は、県全体で年間約500頭といわれています。JA内浦町は現在、1軒の生産農家から年間約30頭の取り扱いをしています。

カヤはもと家畜の飼料でした。荒れた農地や山を活用して生産されたカヤをペレット化することで、年間を通じて良質の飼料を与えることができるようになります。健康に良い食肉は必ず需要があります。輸入された飼料ではなく、安全・安心な能登産飼料を使った、健康に良い牛が生産できれば、能登牛のブランド化と生産拡大が大きい。



JA内浦町
はなばた ひさかず
花畑 壽一組合長

く進むと思っています。課題は、研究や一定の試験期間が必要になる点と農家の負担が大きくなること。牛が出荷されるまでは約3年。肉質などの成果が分かるまでには時間が必要です。さらに3年後から市場に出す場合、結果が出る前でも毎年育てていなければならないかもしれません。

農家はギリギリの採算ラインで生産しています。例えばオーナー制を導入するなど、農家の負担にならない仕組みづくりが必要です。能登産の飼料で育った能登牛の誕生に期待しています。

遊々能登

EnjoyNoto
奥能登イベント情報

能登町からは「あばれ祭」を紹介。

珠洲市



○若山庭まつり
6月13日(日) 11:10～

奥能登に古くから伝わる「庭おどり」などを再現する「若山庭まつり」。今年は大坊生活改善センターで行われます。

穴水町



○まいもんまつり 夏の陣「さざえまつり」
6月15日(火)～7月15日(休)

のぼり旗が立っている各加盟店にて、さざえのフルコースをご堪能ください。前日までにご予約をお願いします。

☎穴水町観光交流推進室 ☎ 0768-52-3790

輪島市



○輪島市民まつり 2010

輪島市民まつり開催中。皆様のご参加をお待ちしています。

4日(金)：舞鶴音楽隊・演奏会（文化会館）

5日(土)：倭の島交流大パレード、花火大会など（マリンタウン会場）

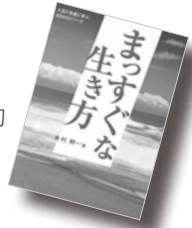
6日(日)：總持寺会場パレード、禅の里交流ステージなど（總持寺会場）

今日のオプスナ！



龍馬伝II

■福田靖 / ノベライズ 青木邦子
坂本龍馬の生涯を、岩崎弥太郎の視線から描くオリジナル作品の第2弾。



まっすぐな生き方

■木村耕一

まっすぐに生きることの大切さを伝える1冊。

6月の新刊案内

鼠、闇に跳ぶ 赤川次郎

天空の陣風 宮本昌孝

剣客春秋 鳥羽 亮

京都駅0番ホームの危険な乗客たち 西村京太郎

幸せ上手 渡辺淳一

マドンナ・ヴェルデ 海堂 尊

胸が熱くなるいい話「小さな親切」運動本部編

行事あんない

■おはなし会 12日(土)・16日(水) 14:30

■おはなし学習会 9日(水) 19:30

■おはなし勉強会 20日(日) 13:30

■読書会 30日(水) 13:30

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

児童館だより

こどもみらいセンター ☎ 62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:30 ◆休館日 月曜日、第3日曜日

4日(金) 10:30 ★ふれあいタイム 18日(金)も

9日(水) 16:00 ドッチボール大会（小学生以上）

11日(金) 10:30 ★子育て教室（要予約）

19日(土) 10:30 父の日のプレゼント作り（小学生以上）

25日(金) 10:30 ★身体計測

26日(土) 13:30 子どもクッキング（小学生以上）

まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日

5日(土) 14:00 読み聞かせボランティア「ひまわり」

9日(水) 15:00 あじさいミニお茶会

11日(金) 15:30 ペン上手（硬筆学習）※25日(金)も

19日(土) 14:00 読み聞かせボランティア「ひまわり」

23日(水) 15:00 あっぶるたいむ「遊びのチャンピオン in キッズセンター」

図書館へおいでよ

中央図書館（宇出津公民館内）

☎ 62-3458



※大会案内や結果は、主催者、学校、スポーツ少年団などからの報告により掲載しています。

がんばりました（結果）

平成22年度鳳珠郡中学校体育大会（5/8・9）

■軟式野球 ①能都中 ②松波中

■バレーボール ①能都中

■バスケットボール〈女子〉
①松波中 ②能都中

■ソフトテニス

〈男子団体〉 ①鵜川中

〈女子団体〉 ①鵜川中

〈男子個人〉 ①大屋・清水（鵜川）

②下畠・仙福（鵜川）

〈女子個人〉 ①橋本・中田（鵜川）②
山下・久山（鵜川）③井田・道地（鵜川）

「多文化共生」とは
「多文化共生」とは、国籍や民族などの異なる人々がお互いの文化的な違いを認めあい、対等な関係を築きながら地域社会の構成員として共に生きていこうという考え方です。

これまでの「国際交流」は、外国からのお客様を歓迎し、日本でよい経験をして本国に帰ってもらおうという考え方でした。「多文化共生」は外国人も同じ住民であるとの視点に立ち、社会参加を促す仕組みづくりをめざします。

「多文化共生」の社会づくり

平成21年12月末現在の石川県の外国人登録者数は約1万1千人で、県人口の約1%を占めます。

能登町には200人を超える人が住んでいますが、互いに「顔がみえる関係づくり」が十分にできているとはいえないのではないのでしょうか。

日本人も外国人も共に理解・協力しあつてよりよい地域づくりを行っていく必要があるのです。

能登国際交流サロン 開設日

①	6月16日	内浦スポーツ研修センター ロビー（布浦）
②	8月18日	柳田山村開発センター 2階ロビー（柳田）
③	10月20日	能登町役場能都庁舎 2階ロビー（宇出津）
④	12月15日	内浦スポーツ研修センター ロビー（布浦）
⑤	2月16日	柳田山村開発センター 2階ロビー（柳田）

※偶数月の第3水曜日で、時間は19:00～20:20

能登町での取り組み

能登町は石川県が配置した二人の「多文化共生推進員」と協力して、昨年度から交流の機会を設けてきました。本年度は地域の皆さんと町内在住の外国人が楽しく交流するための「能登国際交流サロン」を次のとおり開きます。お気軽にお立ち寄りください。

〈1部女子〉③橋本茜・山瀬茉依



橋本・山瀬へア

第25回石川県少年相撲能登町大会（5/9）

〈個人5年生〉③山崎直哉

〈個人2年生〉②南山空哉 ③山崎駿

③加藤龍真

■鵜川中学校

第21回Yonex杯北信越中学校ソフトテニス研修大会（4/24・25）

〈男子団体〉 ③鵜川中（大屋・清水、下畠・仙福、高宮・浅田）

〈女子団体〉 ①鵜川中（橋本・中田、井田・道地、山下・久山）

第29回石川県中学校選抜ソフトテニス大会（5/22）

〈男子個人〉 ②大屋健一・清水寛生

〈女子個人〉 ①橋本遥・中田依緒里

③井田真季・道地佑李 ③山下藍里・久山亜衣



久山・山下へア

第38回石川県小学生ソフトテニス選手権大会（5/8・9）

〈1部男子〉②久山隆希・山下康輔

5月31日は世界禁煙デー ～禁煙週間(5/31～6/6)に考えてみませんか～

喫煙によって慢性閉塞性肺疾患（COPD）という病気が増えています。以前は「肺気腫」と「慢性気管支炎」に分けられていましたが、今ではまとめて「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」と呼ばれるようになりました。

○**原因**…汚れた空気を長年吸い続ける結果、発症します。
○**症状**…肺の内部が破壊されたり、気管支が狭くなり、息苦しさや特に息を吐き出しにくい。多くの場合、せきやたんが長く続きます。

○**予後**…進行性の病気で、治療により呼吸機能の低下をくい止めることはできます。しかし、受診が遅かったり、環境の改善（禁煙）などができなければ、呼吸困難がひどくなったり、重大な病気を併発させたりします。

COPDは徐々に進行していくので自覚しにくいです。最近ちょっと動いただけで息切れしませんか。それは本当に年齢だけのせいですか。この禁煙週間に、喫煙しない人も一緒に考えてみませんか。



6月4日は むし歯予防デーです 無料歯科検診・相談のお知らせ

歯の衛生週間にあたり、歯科検診・相談会を行います。お子さんから高齢者まで、みんなで歯の検診を受けましょう。

〈日 時〉6月6日(日) 10:00～12:00

〈場 所〉小木活性化センター 2 階

〈内 容〉小さいお子さんから高齢者の歯科検診・相談（相談のみでも可）、フッ素塗布、ブラッシング指導など

〈参加費〉無料

〈主 催〉石川県歯科医師会、珠洲・鳳珠歯科医師会

☎ 草山歯科医院 ☎ 74-1108



能登北部医師会休日当番医（6月） 9:00～12:00

※都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

6月6日(日)	6月13日(日)	6月20日(日)	6月27日(日)
小西医院 (珠洲市正院町) ☎ 82-6800	千間内科クリニック (能登町宇出津) ☎ 62-1001	大貫眼科医院 (珠洲市上戸町) ☎ 82-0017	直井医院 (能登町宇出津) ☎ 62-0180
桶本眼科クリニック (輪島市釜屋谷町) ☎ 0768-22-4056	尾張内科クリニック (穴水町此木) ☎ 0768-52-1515	山岸医院 (輪島市門前町) ☎ 0768-42-1565	伊藤医院（英） (輪島市水守町) ☎ 0768-22-2313

女性がん検診の無料クーポン券を交付

下記対象者の人に、子宮頸がん検診と乳がん検診の無料クーポン券と検診手帳を発行します。

無料クーポン券が届いた人は、この機会に受診しましょう。受診方法などは、個別に案内します。

※クーポン券の有効期間は6月1日～11月30日です。

【対象者】平成22年4月20日現在で能登町に住民票がある人

子宮頸がん検診	
20 歳	平成元年4月2日～2年4月1日生まれ
25 歳	昭和59年4月2日～60年4月1日生まれ
30 歳	昭和54年4月2日～55年4月1日生まれ
35 歳	昭和49年4月2日～50年4月1日生まれ
40 歳	昭和44年4月2日～45年4月1日生まれ

乳がん検診	
40 歳	昭和44年4月2日～45年4月1日生まれ
45 歳	昭和39年4月2日～40年4月1日生まれ
50 歳	昭和34年4月2日～35年4月1日生まれ
55 歳	昭和29年4月2日～30年4月1日生まれ
60 歳	昭和24年4月2日～25年4月1日生まれ

日本脳炎予防接種について

【1期対象者：3～7歳半までのお子さん】

副反応の問題により、平成17年から接種が見合わされていた日本脳炎予防接種。新ワクチンが開発され、希望者は平成21年6月から接種可能となりました。

平成22年4月、厚生労働省の決定で積極的勧奨の対象となった3歳児には、町から通知を送りますので、内容を確認して接種してください。接種を希望する4～7歳児は、町内医療機関、町が委託した医療機関（珠洲市総合病院、まるおかクリニック）で接種できます。予診票は健康福祉課、能都・柳田サービス室でお渡ししますので、母子健康手帳を持参してください。※接種する時は、必ず病院に予約してください。

【2期対象者：9～13歳未満までのお子さん】

現在、新ワクチンを使用することの安全性・有効性が確立していないため、2期対象者への接種は見合わせられています。厚生労働省の方針が決まり次第お知らせします。

3歳児健診

〈日 時〉6月24日(木)

〈受付時間〉13:00～13:15

〈対象児〉平成19年3月10日～5月1日生まれ

〈場 所〉能都庁舎 4 階大集会場

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

〈担 当〉医師、歯科医師、歯科衛生士、保健師、栄養士、保育士



1歳6カ月児健診

〈日 時〉7月22日(木)

〈受付時間〉13:00～13:15

〈場 所〉能都庁舎 1 階集会室

〈対象児〉平成20年10月10日～12月31日生まれ

〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

〈担 当〉医師、歯科医師、歯科衛生士、保健師、栄養士、保育士

離乳食教室～離乳食開始から2回食まで編～

参加を希望する人は、6月10日(木)までに役場健康福祉課まで申し込みください。参加は無料で身体計測もできます。

〈日 時〉6月16日(水) 〈受付時間〉10:00～10:20

〈場 所〉まつなみキッズセンター

〈持ち物〉母子健康手帳・エプロン、おむつなど

〈担 当〉保健師・栄養士

ポリオ生ワクチン投与

6月8日(火)

〈受付時間〉13:10～14:00 〈担 当〉中沢医師

〈場 所〉能都庁舎 1 階集会室

6月29日(火)

〈受付時間〉14:00～14:30 〈担 当〉武田医師

〈場 所〉まつなみキッズセンター

〈対象児〉生後3カ月～90カ月で未投与のお子さん

〈持ち物〉母子健康手帳、ポリオ予診票

乳児健診・BCG接種

6月3日(木)

〈対象児〉平成22年1月13日～2月24日生まれ

7月15日(木)

〈対象児〉平成22年2月25日～4月5日生まれ

〈場 所〉能都庁舎 1 階集会室

〈受付時間〉12:45～13:00

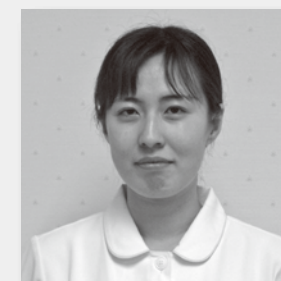
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCG 予診票、バスタオル

〈担当医〉乳児健診：公立宇出津総合病院小児科医師
BCG 接種：千間医師

みんなで受けよう
特定健診・がん検診（胃・大腸・肺）
6月17日～7月12日



今年は4人の看護師が採用されました。今月号では2人を紹介します。

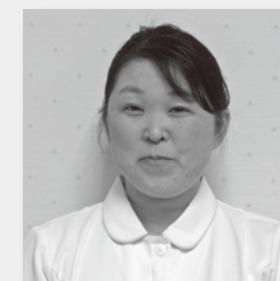


小林 美香 看護師

■新任看護師紹介①

今年から4階病棟に配属となりました小林美香（こばやしみか）と申します。今年、看護学校を卒業しゼロからのスタートです。

地域の皆さんに愛される看護師を目標に頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



堂野 年栄 看護師

■新任看護師紹介②

今年から4階病棟に配属となりました堂野年栄（どうのとしえ）と申します。住み慣れた生活の場で、温かい看護が実践できる様に努力していきたいと考えております。皆さん、どうぞよろしくお願い致します。

お知らせ

貸金業法が大きく変わります！

平成 22 年 6 月 18 日に改正法が施行され、借入総額が年収の 3 分の 1 を超える場合、新規の借入れができなくなります。借り入れや返済のお悩みは、お早めに相談してください。

☎金融庁金融サービス利用者相談室
☎ 03-5251-6811
消費生活相談窓口消費者ホットライン
☎ 0570-064-370

年金記録の回復が早くなります

次の基準に当てはまる人は、年金事務所の調査で記録を回復できます。

- 〈厚生年金〉
- ・標準報酬金額改ざんの疑い
- ・脱退手当金の謝った支給記録
- 〈国民年金〉
- ・2 年以下の記録もれ

☎七尾年金事務所 **☎** 0767-53-6511

労働保険の申告・納付時期です

○年度更新説明会
〈日時〉6 月 7 日(月) 10:00 ～ 12:00
〈場所〉能登空港ターミナルビル 4 階
○年度更新集合受付

輪島公共職業安定所 能登出張所

〈日時〉6 月 18 日(金)・24 日(木)
10:00 ～ 12:00

能登町商工会 柳田支所

〈日時〉6 月 25 日(金) 13:30 ～ 15:30

☎穴水労働基準監督署

☎ 0768-52-1140

講座・講習

地域づくり支援講座は受講無料

能登空港ターミナルビル 4 階で、次の講座を開催します。受講は無料で予約も必要ありません。

「有機野菜の流通の現状、ボランの取り組み」

〈日時〉6 月 4 日(金) 18:20 ～ 19:50

〈講師〉神足義博氏 (㈱ボランオーガニックフーズデリバリ代表取締役)

「里地里山・農山村の保全活用、内発的な地域づくりの秘訣」

〈日時〉6 月 18 日(金) 18:20 ～ 19:50

〈講師〉竹田純一氏

(山村再生支援センター事務局長)

☎能登里山マイスター能登学舎

☎ 88-2568

石川県調理師試験を実施します

〈試験日〉8 月 20 日(金) 10:00 ～ 12:00

〈場所〉金沢大学 自然科学本館

〈願書配布〉5 月 31 日(月)

〈受付期間〉6 月 14 日(月)～ 21 日(月)

9:00 ～ 17:00 ※土日を除く

☎県能登北部保健福祉センター

☎ 0768-22-2011

調理師試験の準備講習会を開催

〈日程〉8 月 4 日(水)・5 日(木)

8 月 18 日(水)・19 日(木)

〈時間〉9:00 ～ 16:30

〈場所〉羽咋勤労者総合福祉センター

〈受講料〉24,000 円

☎県調理師会羽咋支部 (民宿山田屋内)

☎ 080-1956-4998

いしかわを知る講座受講生募集

受講希望者は下記まで申し込みください。場所は能登空港ターミナルビル 4 階です。県民は受講無料です。

①いしかわにおける老後の健康について
講師：県立看護大学教授 川島和代氏

〈日時〉6 月 16 日(水) 13:30 ～ 15:30

②能登守源順と平安文学 講師：国立

石川工業高等専門学校教授 高島 要氏

〈日時〉6 月 28 日(月) 13:30 ～ 15:30

③能登の家持歌碑めぐり 講師：家持能登の歌碑研究家 西 仙関氏

〈日時〉7 月 2 日(金) 13:30 ～ 15:30

☎県立生涯学習センター能登分室

☎ 0768-26-2360

海洋ふれあいセンターへ行こう

スノーケリング指導者研修会

〈日時〉6 月 26 日(土) 13:30 ～ 17:00

27 日(日) 9:30 ～ 12:00

〈場所〉のと海洋ふれあいセンター

〈定員〉20 人程度

〈参加費〉1,400 円 (器材使用料など)

※器材を持参する人は入館料のみ

〈対象〉高校生以上の経験者

〈申込期限〉6 月 19 日(土)

ところてん作りに挑戦

〈日時〉6 月 19 日(土) 13:30 ～ 15:30

〈定員〉20 人 (小学校低学年以下の方は保護者同伴をお願いします)

〈参加費〉無料 (高校生以上は 200 円)

〈その他〉長靴や雨具など野外で活動できる服装でお越しください。

☎のと海洋ふれあいセンター

☎ 74-1919

庭木苅込や建物修繕に伺います

高齢者住宅を対象に、庭木の手入れと建物の小修繕をそれぞれ行います。

〈対象〉高齢者住宅 各 5 戸

〈料金〉無料 (材料は実費負担)

〈申し込み〉本校、町健康福祉課にある申込書に記入し提出してください。

〈申込期限〉6 月 30 日(水)

☎県立能登産業技術専門校 **☎** 72-0184

募集

海上保安学校学生採用試験案内

海上保安学校

〈受験資格〉昭和 62 年 4 月 2 日以降に生まれ、高校卒業、卒業見込み、もしくは同等の資格があると認める人

〈受付期間〉7 月 20 日(火)～ 8 月 3 日(火)

〈試験日〉・第 1 次試験 9 月 26 日(日)

海上保安大学校

〈受験資格〉平成 2 年 4 月 2 日以降に生まれ、高校卒業、卒業見込み、もしくは同等の資格があると認める人

〈受付期間〉8 月 26 日(木)～ 9 月 7 日(火)

〈試験日〉

・第 1 次試験 10 月 30 日(土)、31 日(日)

☎能登海上保安署 **☎** 74-8118

相談

「子どもの人権 110 番」強化週間

「子どもの人権 110 番」は、いじめや体罰などの子どもをめぐる人権問題をいち早くキャッチし、その解決に導くための相談を受け付ける相談窓口で

す。※相談無料、秘密は厳守します。

〈日時〉

6 月 28 日(月)～7 月 2 日(金) 8:30～19:00

7 月 3 日(土)、4 日(日) 10:00 ～ 17:00

☎ 0120-007-110 (全国共通フリーダイヤル)

ひきこもり者に悩む家族交流会

この問題にお悩みの人は参加してみませんか。参加費は無料です。

※事前の申し込みが必要です。

〈開催日〉偶数月の第 1 金曜日

〈時間〉13:30 ～ 15:30

〈会場〉能登空港ターミナルビル 4 階

☎県能登北部保健福祉センター

☎ 0768-22-2011

能登法律相談センターの相談日

〈6 月〉3 日、10 日、17 日、24 日 (木曜日)

〈時間〉13:45 ～ 16:15 (要予約)

〈場所〉穴水町保健センター

〈申し込み〉相談日前日の午後 5 時ま

でに電話で予約ください。

〈相談料〉30 分以内：5,000 円

☎金沢弁護士会 **☎** 076-221-0242

心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎

9 日(水)、18 日(金) 10:00 ～ 12:00

■笹ゆり荘

8 日(火)、22 日(火) 10:00 ～ 12:00

■内浦福祉センター

10 日(木) 13:30 ～ 15:30

■小木支所

21 日(月) 13:30 ～ 15:30

☎社会福祉協議会 **☎** 72-2322



◎おらが故郷 お国自慢

6 月 6 日(日) 13:00 ～

出演：長谷部太鼓 龍組

6 月 20 日(日) 13:00 ～

出演：未定

◎のっぴーグラスを作ろう

6 月 13 日(日) 10:00 ～ 15:00

参加費：無料 ※幼児から一日 50 個

☎能登空港賑わい創出実行委員会

☎ 0768-26-2303

警察官採用試験案内

警察官 A・警察官 (武道指導)・女性警察官を募集します。

受付期間：5 月 25 日(火)～ 6 月 15 日(火)

受験資格：昭和 54 年 4 月 2 日～平成 2 年 4 月 1 日までに生まれた人で、

大学卒業、大学卒業見込みの人

※武道指導は、柔道 3 段以上または剣道 4 段以上 (大卒見込みは 3 段)

筆記試験：7 月 11 日(日)

体力試験：7 月 17 日(土)

☎能登警察署 **☎** 62-1334

警察官を装った詐欺に注意

警察官と名乗る者が、「あなたの口座が犯罪に使われている可能性がある。捜査に必要なので通帳とキャッシュカードを取りに行きます」と電話をかけ、家まで取りに来る手口の詐欺が多発しています。県内でも被害が出ていますので、注意しましょう。

☎能登警察署・能登防犯協会

☎ 62-1334

有料広告

オール電化 &
太陽光発電相談会

とき 6/19 [土] 10:00 ～ 17:00

ところ ショッピングタウン アルプ

協賛 北陸電力リビングサービス

見積り依頼の方に
アルプ商品券
プレゼント!!

珠洲市飯田町 7 部 76 番地
http://www.sunyou-works.jp

TEL 0768-82-2118 FAX 0768-82-4675
e-mail info@sunyou-works.jp

有料広告

国際結婚紹介

金沢市古府 (国道 8 号線沿い)

株式会社 フリージア

TEL.076-227-8688
(AM10:00 ～)
http://www.freesia-f.com/

中国人女性と結婚しませんか！

なかなか縁談に恵まれない結婚願望のある男性に、日本人男性との結婚を望む、中国人女性との国際結婚の仲介をしております。中国政府発行の営業許可証を持った中国側事務所が面談し、全てをクリアされて来た方だけを紹介しております。お気軽にお電話ください。

輪島 automobile meeting 2010

憧れの名車
スーパーカーが能登空港へ

6月5日(土) 12:00 ～ 16:00
6月6日(日) 10:00 ～ 13:00

☎能登空港賑わい創出実行委員会 ☎ 0768-26-2303

うぶづえ

……すこやかにすくすくと
出生児 両親の名前 住所

きど

せま

この

4/15 ~ 5/14

個人情報保護のため、本人・ご家族の希望があったものを掲載しています。

高砂や

……いつまでもお幸せに

氏名 本籍 住所

おくやみ

……冥福をお祈りします

氏名 年齢 住所

おくやみ

……冥福をお祈りします

氏名 年齢 住所

寄付御礼

ふるさと納税寄附者

平野 勉さん（東京都）

編集後記

平成 22 年全国広報コンクールの審査結果が 5 月 19 日に公表され、広報のとは広報紙（町村部）で 3 年ぶり 2 回目の入選となりました。これからも、町の未来につながるような広報紙づくりを目指します。取材のご協力や情報提供をよろしくお願いします。

●人口・世帯数 平成 22 年 5 月 1 日現在（前月比）

人口(人)	21,185	－ 57
男	9,961	－ 22
女	11,224	－ 35
世帯数(戸)	8,048	＋ 7

外国人登録者(人)	214
男	143
女	71

日本海倶楽部ビアフェスタ 2010

日時 6月13日(日) 11:00～17:00
(レストラン 11:30～22:00)

会場 Heart&Beer 日本海倶楽部

入場無料

お問い合わせ／Heart&Beer 日本海倶楽部 能登町字立壁92番地 Tel.0768-72-8181

自慢のビールを赤字覚悟で大放し！

- ビール1杯おかわりごとに20円プライスダウン！
- チェコ、ドイツなどの中央ヨーロッパ料理が登場！
- 人気の「アルパカ」登場！動物ふれあい体験
- 能登のアーティスト展「能登島ガラス工房」

経済的な理由で地上デジタル放送がまだ受信できない人に 地上デジタル放送簡易チューナーを無償給付します

地上デジタル簡易チューナー

支援の条件

- 生活保護などの公的扶助を受けている世帯
- 障害者がいる世帯で、かつ世帯全員が町民税非課税の措置を受けている世帯
- 社会福祉事業施設に入所していて、自らテレビを持ち込んでいる世帯

上記の世帯で NHK 受信料が全額免除されている世帯が対象
※すでに地上デジタル放送が視聴できる環境にある世帯は対象外です

地デジ受信のための支援内容

- ① 簡易なチューナー（1 台）を無償で給付します
- ② アンテナ工事などが必要な場合はその支援を行います
※簡易なチューナーのみで地上デジタル放送が視聴できない場合
- ③ 支援は現物給付です。購入したチューナーなどの清算はできません
- ④ 地デジ対応のため共同受信施設などの改修経費が必要になる場合、最低限の初期費用を負担
※領収書・請求書（原本）や見積書などの工事関係書類が必要

※平成 22 年度分の申し込みは、7 月 2 日(金)（消印有効）までです。

2011年7月24日までにアナログ放送は終了します

申し込みや詳しいお問い合わせは…

総務省
地デジチューナー支援実施センター
http://www.chidejishien.jp
☎ 0570-033840（ナビダイヤル）
☎ 044-969-5425

eのとネットTV 今月のみどころ（特別番組）

第 2 回能登町議会定例会

6 月 11 日に開会する第 2 回能登議会定例会の様様を数回に分けて放送します。詳しい日程は、決まり次第「のとほっとら いん」でお知らせします。

文化燦々

柳田地区で活動している「笹ゆり短歌会」の春作品を紹介します。会員の皆さんのすてきな短歌をお楽しみください。

有線放送施設使用料
今月の納期限 6 月 27 日(月)